

信州大学医学部附属病院 産科婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025年5月31日

**「卵巢充実性腫瘍(主に線維腫・莢膜細胞腫)の組織診断とMRI所見との比較検討」
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6516
研究課題名	卵巢充実性腫瘍(主に線維腫・莢膜細胞腫)の組織診断とMRI所見との比較検討
所属(診療科等)	放射線科
研究責任者(職名)	青沼宇倫(診療助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年5月30日
研究の意義、目的	卵巢腫瘍のうち、線維腫・莢膜細胞腫は良性腫瘍と分類されますが、手術前の画像所見は悪性腫瘍と区別がつかない場合があります。本研究では線維腫・莢膜細胞腫と他の卵巢腫瘍のMRI画像を比較し、画像所見で区別可能な点や区別困難な点を調べることで、線維腫・莢膜細胞腫を中心に卵巢腫瘍の診断能向上を目指す目的で行います。
対象となる方	2014年1月1日から2024年12月31日の期間に当院で子宮、卵巢疾患で外科的切除を受けられた方
利用する診療記録	性別、年齢、病理診断レポート(所見、診断)、画像所見
研究方法	過去の診療記録から上記の内容を収集し、診断名と画像所見との悪性度リスクの関係性を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 青沼宇倫(放射線科・診療助教) 電話: 0263-37-2650

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、**新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。